株式会社Kids Public

2020年9月1日

和歌山県海南市が小児科オンライン/産婦人科オンラインを導入
ーポストコロナ時代の母子保健施策ー

この度、株式会社Kids Public（東京都千代田区 代表：橋本直也）は和歌山県海南市（市長：神出政巳）からの委託を受け、同社が運営する「小児科オンライン」及び「産婦人科オンライン」を2020年9月1日より海南市の住民向けサービスとして提供開始します。
スマートフォンから産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に相談できる環境を作り、安心して妊娠、出産、子育てができる支援を行います。

■注目が高まっているオンライン医療相談
新型コロナウイルス感染症流行の影響下において、オンラインを活用した医療相談は母子保健施策の二ューノーマルとして注目を高めています。自宅内での様々なストレスが増強しうる状況で、自宅からスマートフォンを通して妊娠・出産・子育てを支える専門家に繋がるセーフティネットを提供することは、ポストコロナ時代でより重要な役割を果たします。
「小児科オンライン」「産婦人科オンライン」は、通常の小児科、産婦人科領域のオンライン医療相談に加え、下記の役割で貢献します。

●保護者に対面でのサポートが必要と判断した場合は自治体へ適切に情報連携し、オンラインだけでは閉じない、包括的な母子保健施策として貢献
● 新型コロナウイルス感染に関する医療相談
● 外出機会が減少する中で蓄積される育児ストレスへの相談対応
● 親子サロンの中止などにより減少した対面育児サポートの補完

■ スマホで相談「小児科オンライン」「産婦人科オンライン」
小児科オンライン（https://syounika.jp）・産婦人科オンライン（https://obstetrics.jp）は、

平日の18時～22時の間、10分間の予約制で小児科医・産婦人科医・助産師に相談できるサービスです。また、毎日24時間メッセージを送れる一問一答形式のサービス「いつでも相談」もあります。

- 妊娠中の食事や服薬について教えて欲しい。
- 子どもの湿疹が続いている。家でできるケアは？
- うまく授乳ができず、乳腺炎になってしまった。対応を相談したい。

など、妊娠中のご自身に関する悩みやお腹の赤ちゃんについて、出産のこと、そして産後の心身の悩み、子どもの健康・子育ての悩みまで幅広い相談に専門家が対応します。
相談方法は、メッセージチャット、音声通話、動画通話から選択できます。
※本サービスは遠隔健康医療相談サービスであり、医療行為ではありません。診断や薬の処方はできません。

■海南市くらし部健康課 コメント
和歌山県海南市では、市内に分娩できる医療機関が１か所しかなく、夜間の小児救急についても隣市の急患センターまで30分以上かかるといった状況です。
この小児科・産婦人科オンライン相談の導入が、こういった状況の解決の一助となり、併せて現在の新型コロナウイルス流行の恐れがある中での利用者の安心につながればと考えています。

株式会社Kids Publicはこれからも「小児科オンライン」及び「産婦人科オンライン」の自治体への導入を進めて参ります。

■お問い合わせ先
株式会社Kids Public（担当：荒金）
所在地：東京都千代田区神田小川町1-8-14 神田新宮嶋ビル4階
TEL：03-4405-9862
E-Mail：contact@syounika.jp
設立日：2015年12月28日
代表者：代表取締役社長 橋本 直也（小児科医）
事業内容：「子育てにおいて誰も孤立しない社会の実現」を理念として、インターネットを通じて子どもの健康や子育てに寄り添う。遠隔健康医療相談サービス「小児科オンライン」（https://syounika.jp/）「産婦人科オンライン」（https://obstetrics.jp）及び医療メディア「小児科オンラインジャーナル」（https://journal.syounika.jp/）「産婦人科オンラインジャーナル」（https://journal.obstetrics.jp/）を提供。